

Ⅷ 財政指標（参考）

1. 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、市町村平均89.4％（前年度89.7％）、市平均90.8％（前年度90.7％）、町村平均86.4％（前年度87.3％）と、市平均は前年度を上回り、町村平均は前年度を下回っているが、全体として依然高い水準が続いている。

市町村平均を項目別に見ると、人件費分は19.4％と前年度（20.2％）に比べ0.8ポイント、公債費分が19.9％と前年度（20.3％）に比べ0.4ポイント下降した。

経常収支比率が90％以上の団体は全体の37.5％の15団体（前年度13団体）と、前年度と比較して増加している。

第35表 経常収支比率の推移

（単位：％）

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
経常収支比率	市 平 均	91.8	88.9	91.1	90.7	90.8
	人 件 費	21.6	19.7	20.1	19.4	18.8
	公 債 費	21.4	20.4	20.6	20.6	20.3
	町 村 平 均	90.4	84.9	86.9	87.3	86.4
	人 件 費	24.0	22.1	22.7	22.0	20.8
	公 債 費	22.5	20.2	19.9	19.5	19.0
	市 町 村 平 均	91.4	87.7	89.8	89.7	89.4
	人 件 費	22.4	20.5	20.9	20.2	19.4
	公 債 費	21.7	20.3	20.4	20.3	19.9

※いずれも加重平均

第7図 経常収支比率の推移

